

2021.4

Library News vol.79

先生のオススメ本 / 新着図書紹介

発行 名古屋経済大学図書館

先生の オススメ本！

『下町ロケット』1 / 2. ガウディ計画 / 3. ゴースト / 4. ヤタガラス

池井戸 潤著（小学館）2010-2018

『下町ロケット』シリーズは、阿部寛さん主演のドラマを見たことがある学生も多いかもしれない。東京都大田区の町工場「佃製作所」が、大企業に見下されるような扱いを受けながらも、自社の技術力や団結力を武器に、正々堂々と挑み続けるストーリーである。

皆さんが就職先を考える際には、どうしても知名度に目が行きがちではないかと思う。しかし、私が製造業を研究する中では、無名であっても実力があって、社員が生き生きと働く企業がたくさんあると感じている。この佃製作所は架空の企業だが、私がこれまで見てきた数々の魅力的な中小企業の姿と重なる。それゆえ、学生の皆さんには、本作を通じて企業の本質とは何か、ということを考えてもらえれば嬉しい。作者は『半沢直樹』でもおなじみの池井戸潤。現実には小説ほどドラマチックではないだろうが、本著を読んで企業などで働く面白さも感じてもらえれば、と願う。



経済学部
加藤 秋人 准教授

『小林一三：日本が生んだ偉大なる経営イノベーター』

鹿島 茂著（中央公論新社）2018

昨今のネット社会のもとで、若い人たちの活字離れ、本離れが話題になって久しい。小説であろうと、図鑑や辞書、専門書や論文、新聞雑誌であろうと、出版されたその一冊一部を生み出すためには、執筆者のみならず編集に携わった人たちの英知が盛り込まれ、多大な時間と労力、費用などが費やされている。電子書籍が普及し、パソコンやスマホによって検索すれば比較的容易に様々な文献を手に入れることができる。しかし、それはある一面、限られた範囲の情報だけを垣間見ることができるだけである。

周りには自分が知らないさまざまな世界や未知の情報が限りなくある。すべてにわたって目を向ける必要もないが、これからの長い人生を歩もうとしている若い学生諸君にとっては、いろいろな分野に目を向け知識や情報を豊富にしていってほしい。その知識や情報が自身の人生における手持ちのカードやポケットとなるからである。

ここに取り上げた図書は、阪急電鉄や阪急デパート、宝塚歌劇団の創設者・小林一三の伝記である。「出世の道は信用を得ること」「自分の長所を生かす」「真心で人に接するということは、必ず人を動かす」「人の欠点を探さず長所を見る」「人に頼ることは失敗の第一歩である」「不景気であるが故に一層独創と努力を必要とする」などの名言で知られる小林一三という一人の実業家が歩んだ人生を追体験してみても如何！



経営学部
四辻 秀紀 教授

ご紹介している資料は、図書館3階で展示しています。

『投資家が「お金」よりも大切にしていること』

藤野 英人著（星海社新書）2013

みなさんは「投資家」といったら、どんなイメージをもっているかな？おそらく、「汗もかかず、努力もしないで、金を回しながら儲けている悪い奴ら！」くらいではないですか？日本では、なぜだか大金を稼ぐことや投資で儲けることに対して、多くの人々がダークなイメージをもっています。もし、そんな感情をもっていたら、絶対にこの本を読んでください。なぜなら、君の人生を劇的に変えるから。コロナ禍で政府の体力（財政）も限界に近づいてきているかもしれません。自分でしっかりと計画を立てて、豊かな人生を歩んでいくことも大切ではないでしょうか。お金持ちになんかなる必要はない。けれど、豊かな人生を歩むためにもお金に対する見方・考え方を変えてみてください。幸せに生きられること請け合いです(^_^)



法学部
高橋 勝也 准教授

『火の賜物：ヒトは料理で進化した』

リチャード・ランガム著（NTT出版）2010

地球上で最初に火を使用した動物は現生人類＝ホモ・サピエンスだと思っている人は多いのではないだろうか。確かにヒトは火が無ければ料理をすることはかなわず、野生動物から身を守ることもできない。火は人が人らしく文化的な生活をする最低限必要な要素であるのは間違いない。そして現在地球上で火を使用する動物は現生人類だけであり、ヒトと動物を分つものは火だと言って過言でない。進化を遂げ地上の覇者となったヒトこそが、その英知をもって火を制したのだと思うのは自然なことだろう。ところが、本書の著者リチャード・ランガム氏（ハーバード大学教授）は、そうした先入観を打ち砕く新説を唱えている。本書は「進化を遂げたヒトが火を使用したのではなく、火の使用と料理こそがヒトを進化させたのだ」と説く。科学的根拠に基づいて展開される論説はテンポよく、説得力があるだけでなく読み物として面白い。本書では人類の生物学的進化にとどまらず、火と料理が男女の役割分担や家族の形態にどのような影響を及ぼしたかにまで言及されていて社会的な視点からも興味深い問題提起がなされている。理系学生だけでなく文系学生にも一読を勧めたい。



人間生活科学部
東條 正 准教授

Information

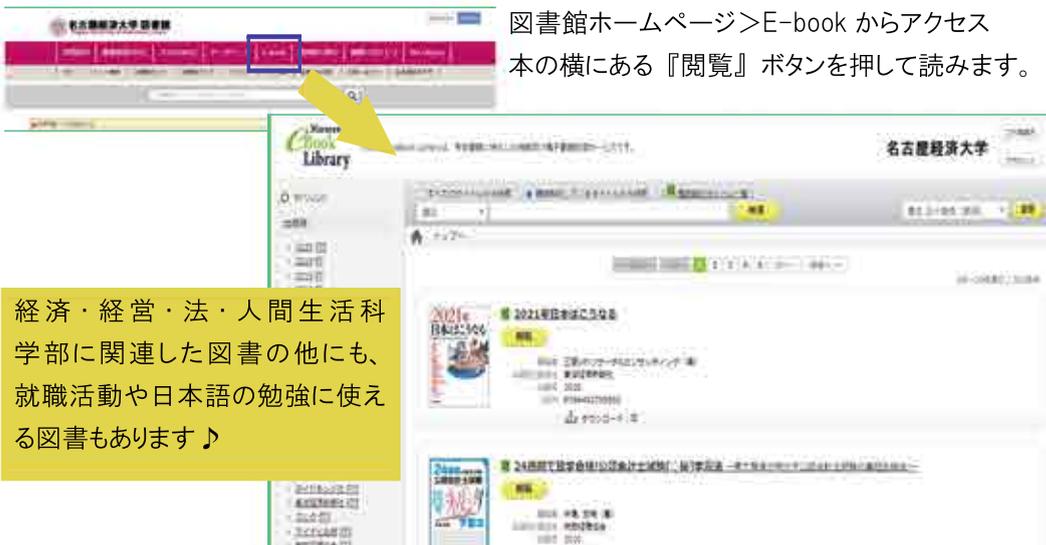
E-book（電子書籍）を新たに購入しました！

E-book（電子書籍）はパソコンなどで読むことのできるデジタルデータ化された書籍です。専用のサイトで社会科学・人文科学などの学術分野の図書を読むことができます。図書館ホームページまたは学内サイトから利用でき、また、リモートアクセスの設定を行えば、学外（自宅等）からも利用可能です。コロナ禍で外出を控えていたり、図書館が利用できなくてもパソコンやスマホからいつでも好きな時間に本が読めます。この機会に是非活用してください。*リモートアクセスの設定方法については、こちらから確認できます。



図書館ホームページから利用する場合は…

図書館ホームページ>E-book からアクセス
本の横にある『閲覧』ボタンを押して読みます。



経済・経営・法・人間生活科学部に
関連した図書の他にも、
就職活動や日本語の勉強に
使える図書もあります♪

ご入学&新学年
おめでとうございます！

図書館を更に使いやすくするため、
ご意見・ご要望はお気軽に
お寄せください！

Library News 発行日 2021.4
vol.79 (図書館だより) 発行回数 年2回
名古屋経済大学図書館
〒484-0000 愛知県犬山市字樋池 61-22
TEL: 0568-67-3798 / FAX: 0568-67-9321
E-mail: toshokan@kan.nagoya-ku.ac.jp
URL: http://www.wopac.nagoya-ku.ac.jp/

新着図書紹介

たくさんの新しい図書が入りました！
各学部おすすめの3冊をご紹介します

経済学部

アフターコロナの経済を考える！



『Weak link : コロナが明らかにしたグローバル経済の悪夢のような脆さ』
竹森俊平著
請求記号 : 333.6/Ta63



『ポストコロナの資本主義』
岩村充著
請求記号 : 332.107/I94



『グレート・リセット : ダボス会議で語られるアフターコロナの世界』
クラス・シュワブ、ティエリ・マルレ著
請求記号 : 330.4/Sc8

経営学部

テクノロジー × ビジネスの未来は？



『共鳴する未来 : データ革命で生み出すこれからの世界』
宮田裕章著
請求記号 : 007.3/Mi84



『2060 未来創造の白地図』
川口伸明著
請求記号 : 304/Ka92



『経営戦略4.0 図鑑』
田中道昭著
請求記号 : 336.1/Ta84

法学部

働き方について学ぶ！



『あなたの会社、その働き方は幸せですか？』
出口治明、上野千鶴子著
請求記号 : 366/D53



『労働法トクライブ』
森戸英幸、小西康之著
請求記号 : 366.14/Mo68



『キミの生涯賃金“2億円”を守る！ 労働契約の方法』
萩原京二原作；大谷じろうマンガ
請求記号 : 366.51/H14

人間生活科学部 管理栄養学科

実習に役立つ！



『機能性野菜の教科書』
中野明正編著
請求記号 : 498.52/N39



『腎臓病たんぱく質30gの献立集』
宮本佳代子監修
請求記号 : 494/J53/1



『臨床栄養学実習』
岩井達、嵐雅子編著
請求記号 : 498.58/I93

人間生活科学部 教育保育学科

これからの教育について問う



『Future education! : 学校をイノベーションする14の教育論』
教育新聞編
請求記号 : 370.4/Ky4



『アフリカ出身サコ学長、日本を語る』
ウズビ・サコ著
請求記号 : 304/Sa12



『科学的に考える子育て エビデンスに基づく10の真実』
和久田学著
請求記号 : 370.4/W35